

2014年9月1日

ISO／PC288(教育機関のマネジメントシステム) に関する国内審議団体の承認について

ISO(国際標準化機構)(注1)において、2013年9月に、教育機関のマネジメントシステムに関する国際標準化を推進するためのプロジェクト委員会(ISO／PC288)(注2)が新設されました。

わが国では、2014年8月14日付けで、弊社団が日本工業標準調査会(JISC)から国内審議団体としての承認を受け、PC288に関する国内業務を引き受けることが決定されました。PC288におけるわが国の参加地位はPメンバー(注3)です。

今後、弊社団は、PC288国内審議委員会を設置し、国内関係者との情報交換や国際標準化に向けた国内方針について検討を行ってまいります。

(注1) ISO(国際標準化機構)の概要

IEC(国際電気標準会議)、ITU(国際電気通信連合)と並ぶ国際標準化機関。電気・電子技術、通信技術の2分野を除く幅広い分野における国際規格を作成。加盟国は163ヶ国(2014年8月現在)。各国1機関のみが代表機関としての加盟を認められており、日本からは日本工業標準調査会(JISC)が加盟している。

(注2) ISO／PC288の概要

ISOにおいて288番目に設置された委員会で、種別はプロジェクト委員会(Project Committee)である。幹事国は韓国、議長はドイツ。プロジェクト委員会は、既存の専門技術委員会(Technical Committee)の適用範囲に属さない分野に関する国際規格のニーズが認められた場合に設置され、その国際規格の発行に伴い解散となる。PC288の第1回会合は、2014年9月にリスボン(ポルトガル)にて開催される予定である。

(注3) 参加地位

各国の代表機関はPCへ参加する場合、以下の2種類のいずれかのメンバーとして参加することとなる。

- Pメンバー(Participating membership)
会議に積極的に参加し、PC内で付議される全ての案件および国際規格に関する文書に対して投票する義務を持つ。
- Oメンバー(Observing membership)
会議に参加し、委員会文書の配布を受ける権利を持つ。

以上